

科目名	宗教学
開設大学名	岐阜聖徳学園大学短期大学部
講師	幼児教育学科 教授 蛭川 祥美
初回予定日	2017/4/11
授業時間	毎週火曜日 9:00 - 10:30
主会場	岐阜聖徳学園大学短期大学部 岐阜キャンパス 2号館6階 265教室
聴講方法	対面授業
科目内容	本講義は、諸宗教を概観した上で、特に仏教精神を学ぶ。仏教精神は、インドのカースト制を否定するなど、生命の平等性を示すものであり、「縁起」、「諸行無常」などの思想によって、生命のつながりとはかなさを知らせ、その尊厳性を示すものである。また、聖徳太子の仏教信仰は、あらゆる生命の平等性に目覚め、他者に寛容な心を持ち、他者の救済を目指すことを志向するものであり、同じく親鸞聖人の仏教思想も、あらゆる生命を救う阿弥陀仏の心に気づいて、自らを律し、浄土往生、即ち生死を超えた理想の心の実現を目指すものである。これらを学ぶことは、人類共通の「生命とは何か」といった命題の答えを探ることにもなるだろう。
注意事項	初回、授業前に2号館3階にあります岐阜教務課までお尋ね下さい。 教科書『岐阜聖徳学園大学宗教学ノート』、蛭川祥美・河智義邦著、丸善雄松堂、ISBN978-4-8419-4002-2 適宜、プリント等を配布する。
事前学修	(第1回) シラバスを読むこと。(第2回～第15回) テキストを読むこと。
事後学修	テキストを読み直し、「授業のポイント」を解答しておくこと。

第1回	本学の建学の精神について(諸宗教と本学の建学の精神について学ぶ本講義のねらいを理解する。)
第2回	I 宗教の意義(特に民族宗教であるバラモン教、道教、儒教、ユダヤ教、世界宗教である仏教、キリスト教、イスラム教など諸宗教の分類と特徴について理解する。)
第3回	II 仏教の歴史と思想-仏教以前のインド思想(カースト制の否定など、仏教以前のインド思想と仏教思想の相違点を理解する。)
第4回	釈尊の生涯①(さとりを得るまでの釈尊の生涯を学び、苦を乗り越えるという仏教の目的を理解する。)
第5回	☆討論「人間は一人で生きていけるのか?」(全員参加で討論を行い、今後の授業の理解を深める。)
第6回	釈尊の生涯②(さとりを得て説法を開始した釈尊の生涯を学び、命のつながりを認識することの重要性を理解する。)
第7回	釈尊の生涯③(晩年から入滅までの釈尊の生涯を学び、仏教徒の生き方を理解する。)
第8回	釈尊の生涯のまとめ(ビデオ「お釈迦さま」「ウパーリの出家」を視聴し、釈尊の生涯とカースト制の否定を理解する。)
第9回	仏教の中心思想(仏教の中心思想である縁起、四法印を理解する。)

第10回	仏教の中心思想（仏教の中心思想である四諦八正道、十二縁起を理解する。）
第11回	仏教の伝播（釈尊入滅後の仏教教団、大乘仏教の興起とその特色、大乘仏教の伝播、中国への伝播を理解する。）
第12回	Ⅲ日本仏教の歴史と思想－日本への仏教の伝播（日本への仏教の伝播、聖徳太子の仏教信仰を理解する。）
第13回	律令期～鎌倉期の仏教（奈良～鎌倉期の仏教思想の特徴を理解する。）
第14回	親鸞聖人の生涯と思想と室町期以降の仏教教団の展開（親鸞聖人の生涯と思想、及び室町期以降の仏教教団の展開を理解する。）
第15回	現代人と浄土真宗（ビデオ「生きる力を求めて」を視聴し、現代人の信仰の諸相を理解する。）